競技注意事項

1. 競技規則について

本大会は2021年度日本陸上競技連盟競技規則により実施する。

2. 練習等について

- (1)10 月 15 日(金)~10 月17日(日)は下表に基づき練習ができる。 なお、練習にあたっては競技役員の指示に従うこと。
- (2)雨天練習場は小・中学生は使用できない。
- (3)小学生は安全上、補助陸上競技場のみ使用可とする。

会場名	期日		10月15日(金)	10月16日(土)	10月17日(日)	
陸上競技場	トラック 走高跳 女 男 こ段跳 砲丸投		13:00~17:00			
	雨天練習場			8:00~17:00	8:00~16:00	
補助陸上競技場	トラック			8:00~17:00	7:30~16:00	
	走 高 跳			10:30~13:30	11:00~13:20	
	走 幅 跳 <u>女</u> 男			7:30~9:30	7:30~9:20	
				10:30~12:30	9:20~11:50	
	三 段 跳			12:30~14:30	12:20~14:20	
	砲 丸 投			13:00~16:10	11:00~13:00	
	やり投	女		13:00~14:30	12:45~14:15	
		男		14:40~16:10	9:45~11:15	
ちょるる広場	ハンマー投	女	13:00~15:00	7:30~9:30	7:30~9:30	
		男	13:00~15:00	10:30~12:30	10:30~12:45	

- *1 両日とも TIC で体調チェックシートを提出し、入場許可書を受けてから入場すること。
- *2 陸上競技場の8,9レーン及び補助陸上競技場の7,8レーンはハードル練習に使用する。 陸上競技場においてはスタートから3台目までとする。
- *3 雨天練習場走路の利用は一方通行(東から西)とする。又、競技開始時刻後の出入りは北側出入口のみとする。

3. 競技者招集について

- (1)招集所は第2ゲート外に設ける。欠場する場合は、欠場届を必ず事前に提出すること。
- (2)招集時刻は次の通りとする。

トラック競技・・・・・競技開始30分前に開始し、20分前に完了する。

組ごとに**招集時刻が異なるので、日程表に記載の時刻を厳守のこと。** フィールド競技・・・競技開始40分前に開始し、30分前に完了する。

- (3) 競技者は、競技役員の指示に従って入退場する。
- (4)リレーのオーダーは、招集完了時刻の1時間前までに、競技者係(招集所)に提出すること。

4. アスリートビブスについて

- (1)アスリートビブスは、主催者が用意したものを、そのままの大きさで胸・背部につけること。
- (2)トラック競技のグランプリ種目及び800m以上の種目の競技者は、腰ビブスを招集所で受け

取り、右腰に確実につけること。

(3) 跳躍種目においては、胸・背のどちらかに着けるだけでもよい。

5. 競技について

(1) 不正スタートは、TR16.6 による。

ただし、小学生については同じ選手が2回不正スタートをした場合、その選手を失格とする。

- (2)スパイクシューズのスパイクは全天候舗装用とし、その長さは9mm以下とする。ただし走高跳は12mm以下とする。また、トラック種目のシューズの底の厚さは、WA 規定を適用する。
- (3)トラック競技のレーン順およびフィールド競技の試技順はプログラム記載順による。
- (4)競技者が走行・歩行不能(即ち歩いたり、立ち止まったり、倒れた状態)となった場合は、本人が引き続き競技続行の意思をもっていても、審判長(または権限を委譲された審判員)から中止を命ぜられた場合は、直ちに競技を中止しなければならない。
- (5)下記のトラック種目については、1日目「TAJIMA チャレンジ(タイムレース)」で記録上位者3名を2日目の各種目の本選進出者とする。
 - 〈G 男子〉 100m·110mH / 〈G女子〉 100m·100mH
- (6)下記のフィールド種目については、1日目「TAJIMA チャレンジ(3回試技)」で記録上位者4名 を2日目の各種目の本選進出者とする。
 - 〈G 男子〉 走幅跳・三段跳・走高跳・ハンマー投 / 〈G女子〉 走幅跳・ハンマー投・やり投
- (7)男子走幅跳・三段跳および女子走幅跳はA・Bピットで行い、4回目以降の試技もピットを変えずに行う。
- (8) 男子走高跳のバーの上げ方は、次のとおりとする。

練習	1	2	3	4	5	6	以後
1 m90 · 2 m05	2 m00	$2\mathrm{m}05$	2 m10	2 m15	2 m18	2 m21	2 cm刻み

6. 使用する器具について

競技に使用する用器具は、すべて主催者が用意したものを使用する。

ただし、個人所有の投てき器具の使用を希望する者は、競技開始60分前までに用器具検査所 (第4ゲート内側)で「用器具検査申請書」により申し出ること。

なお、検査に合格した用器具については、主催者が「預り書」を発行のうえ一括借り上げし、参加者全員が共用できるものとする。借り上げた用器具は、競技終了後に同所で返却する。 また、滑り止め(炭マグ)は各自用の小袋に入れたものを、各競技会場で役員から受取り使用すること。不足する場合は各自で準備すること。

7. 取材について

競技終了後の取材は、退場口で記者からの要望により、短時間で行う。

8. 表彰について

- (1)一般の表彰は、1階エントランスホール内の、表彰係役員より受け取ること。 三段跳:優勝者には「田島杯」カップ、メダル、賞状。2・3位にはメダルと賞状を授与する。 走幅跳:優勝者には「田島杯」カップ、メダル、賞状。2・3位にはメダルと賞状を授与する。 他の種目:3位までの入賞者にメダルと賞状を授与する。
- (2) 高校生・中学生・小学生の表彰は正面玄関内にて表彰係より受け取ること。 各種目とも3位までの入賞者にはメダルと賞状、4~8位までの入賞者に賞状を授与する。

9. 更衣室について

- (1) 更衣室は、男女共、1階の各更衣室を使用する。招待選手控室には一般の競技者は 入らないこと。メインスタンド1階への選手の入退場は第1・4ゲート部の出入口を利用する こと。(エントランスホールは通行禁止)
- (2) 更衣室は更衣のみに使用する。更衣後の荷物は各自で管理すること。コインロッカーは使用可。
- (3) 貴重品類は各自で保管すること。万一の事があっても、責任は負わない。

10. トラック競技の衣類について

- (1)トラック競技の競技者は、競技者係でビニール袋(700)(大会期間中使用する)を受けとり、ナンバーと氏名を記入する。
- (2)スタート前に脱衣した衣類は、ビニール袋に入れ、競技役員が指示した場所に置く。
- (3)脱衣衣類等は、直ちに係員によりフィニッシュ付近(第1ゲート)退場口に運ばれるので、フィニッシュ後速やかに各自で受け取り退場する。

11. その他

- (1)競技者の衣類・バッグ等の商標については「競技会における広告および展示物に関する 規程」による。
- (2) 競技者に対する助力については、TR6 を適用する。
- (3)招待及び一般の出場競技者には、通行証として、IDカードを渡す。場内を移動する際は 必ず所持すること。また、競技場への入退場は、すべて競技役員の誘導に従うこと。 小・中・高校生はアスリートビブスを通行証とする。

併せて、体調チェックシートと引換えのリストバンドも常時装着すること。

- (4) 応急処置を必要とする事故が生じたときは、本部に連絡して処置を受ける。医務室は 競技場1階(中央付近)に在る。なお、応急処置後の治療は本人負担とする。
- (5)各種申請書類は、TICで配布する。
- (6) 対コロナ感染症対策のための規定を順守すること。
- ①競技終了後は直ちに、第1ゲート外の階段よりコンコースに上り、 手洗い・うがいをすること。
- ②各競技会場に置いてある、消毒液を適時使用してもよい。
- ③競技中(練習含む)以外は、競技場内においても必ずマスクを着用すること。
- ④待機場所は、2階コンコースとし、3密は避けること。尚、正面玄関前は、待機場所としない こと。
- ⑤ウォームアップ室は待機場所としては使用できない。 更衣室の使用も短時間とすること。
- ⑥競技場周回のランニング・ウォーキングコースでのダッシュおよびリレーの練習はしないこと。
- ⑦観客の席としては、バックスタンドのみとする。
- ⑧その他、<mark>別紙記載事項(別添1、2、3、4)を</mark>順守すること。

- ※弁当などの容器を『空缶入れ』には絶対に入れないでください。
- ※競技場内にゴミを残さないよう、きれいな競技場にしてお帰りください。
- ※競技場エリア内は全面禁煙です。(スタンド、コンコース、及び競技場周囲を含む)